

## 環境と都市の再生を目指す 川崎臨海部の挑戦



わが国経済を牽引してきた京浜臨海部。  
産業構造の転換やグローバル化が進展する中、  
魅力ある拠点として、どのように再生させていくのか。  
産業と環境が好循環する21世紀型都市。

臨海部における産業再生・創造とは、  
産業間・地域連携の新たな取り組みとは、  
そして水と緑が豊かな素敵なまちづくり。

産学公民連携による新たな挑戦が始動した今、  
産業・環境創造と都市再生をテーマに、  
活力ある川崎臨海部を探ります。

●日時 平成17年3月23日(水)  
13:30~17:20(開場13:00)

●会場 川崎市産業振興会館1Fホール

●参加費 無料

●定員 300名

●応募締切

平成17年3月21日(月)まで申込みを受け付けます。先着順とさせて頂きます。ご参加いただけない場合のみ、ご連絡します。ご参加いただける場合は、お知らせしませんので、当日会場へお越しください。

●主催

川崎臨海部再生リエゾン推進協議会  
NPO法人産業・環境創造リエゾンセンター

●後援

川崎市産業振興財団  
川崎商工会議所  
独立行政法人都市再生機構

川崎臨海部  
再生リエゾン推進協議会  
について

21世紀型の新たな産業集積の促進と新たな街づくりをテーマとした「川崎臨海部再生リエゾン研究会」での成果を踏まえ、地元産業界、行政、学識者、地域代表の産学公民が連携し「川崎臨海部再生プログラム」の実践的な推進を目指す組織として平成15年9月に設立されました。

■学識者：久保孝雄、大西隆、柏木孝之（敬称略）

■企業委員：旭化成ケミカルズ、味の素、いすゞ自動車、JFE、昭和電工、新日本石油、新日本石油化学、デイ・シー、東亜石油、東京ガス、東京電力、東芝、東燃ゼネラル石油、日本冶金工業、東日本電信電話、富士電機システムズ

■経済団体等：川崎港連協、川崎港振興協会、川崎商工会議所、川崎南工場振興会、東扇島協議会

■地域代表：川崎区連合町内会、大師地区町内会連合会、川崎中央商店街連合会、大師地区商店街連合会、田島商店街連合会、川崎駅前商店街連合会

■官公庁：川崎市、川崎市産業振興財団、都市再生機構

■オブザーバー：内閣官房都市再生本部事務局、経済産業省、国土交通省、神奈川県、日本政策投資銀行、日本貨物鉄道、産業技術総合研究所、中小企業基盤整備機構、美銀総合研究所

■事務局：川崎市総合企画局、川崎商工会議所

NPO法人  
産業・環境創造リエゾンセンター  
について

川崎臨海部立地の有志企業メンバーなどが発起して、NPO法人として平成16年8月に設立されました。

産官学、市民との連携のプラットフォーム機能を発揮し、産業の活性化や環境・エネルギー問題の解決に貢献する活動を推進しています。

申込み要領

申し込み用紙に記入のうえ、下記まで FAXにて送信して下さい。

《申込み・お問合せ先》

■ シンポジウム事務局

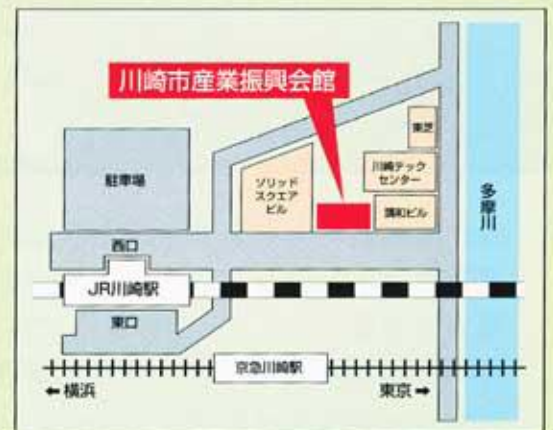
- お問合せ先  
TEL: 045-502-6893
- 申込み先  
FAX: 045-502-6133

[会場]

川崎市産業振興会館  
(駐車場はございません)

TEL: 044-548-4111

JR川崎駅から 徒歩8分  
京急川崎駅から 徒歩7分



13:30 開会挨拶

川崎臨海部再生リエゾン推進協議会 副会長  
川崎商工会議所 副会頭

西岡 浩史

13:35 来賓挨拶

川崎市長

阿部 孝夫

13:45 基調講演

「京浜臨海部の近未来像」

早稲田大学 教授

尾島 俊雄

14:30 特別講演

「都市再生事業を通じた地球温暖化対策  
・ヒートアイランド対策の展開」

内閣官房都市再生本部事務局 次長

清水 郁夫

14:50 活動報告

- 川崎臨海部再生リエゾン推進協議会
- NPO法人産業・環境創造リエゾンセンター

15:35 パネルディスカッション

「川崎臨海部における産業・環境創造と都市再生」

コーディネーター

川崎臨海部再生リエゾン推進協議会 会長  
東京大学 教授

大西 隆

パネリスト

西武文理大学 教授  
横浜国立大学 助教授  
(株) デイ・シイ 川崎工場長  
(株) 仙崎鉄工所 代表取締役社長  
川崎市総合企画局長

柏木 孝之  
吉田 聡  
西田 裕俊  
沼 りえ  
北條 秀衛

17:10 閉会挨拶

川崎臨海部再生リエゾン推進協議会 顧問  
NPO法人産業・環境創造リエゾンセンター 理事長

久保 孝雄

(以上、敬称略)

臨海部再生シンポジウム2005申込み用紙

送信先FAX: 045-502-6133

氏名	会社名・所属・役職	電話番号	FAX番号
住所: 〒		E-mail	
住所: 〒		E-mail	
住所: 〒		E-mail	

このままFAX でご送信ください。